

平成 25 年 2 月 13 日  
総務企画局市制 50 周年記念事業推進室  
次長：竹光、庶務担当係長：永元

## 平成25年2月10日に 北九州市は市制50周年を迎えました！

～平成 25 年度「北九州市制 50 周年事業予算」～

平成 25 年 2 月 10 日に北九州市は市制 50 周年を迎えたことから、この大きな節目を市民全体で祝うとともに、未来へとつながる契機の年とするため、平成 23 年 12 月に策定した市制 50 周年記念事業基本構想に示す基本理念やコンセプトを踏まえ、4 つのテーマに沿って市制 50 周年記念事業を展開していく。

### ◇記念事業の実施期間

記念事業の開始となる平成 25 年 2 月 10 日から平成 26 年 2 月 9 日の間に実施する事業

#### 平成 25 年度 市制 50 周年事業予算

**合 計 228 事業 1,464,913 千円**

(うち、新規事業は 78 事業 570,064 千円)

**【参考】平成 24 年度 市制 50 周年事業予算額 ⇒ 58 事業 472,984 千円**

※平成 25 年 2 月 9 日までの間に実施した「プレ事業」の予算 (24 事業 236,421 千円) を含む。

### ◇テーマ別の予算内訳

テ ー マ		事業数	予算額
①	市民や地域の力を生かしながら一体となることで、まちの力をさらに引き出す	59	213,202
②	郷土・故郷への愛情を深め、誇りを高める	64	222,300
③	本市の強みを国内外に向けてアピールし、まちに人を呼び込む	81	839,486
④	将来を担う子ども達に夢や希望を与える	24	119,125
	実行委員会広報費、事務費、その他		70,800
合 計		228	1,464,913

## 【テーマ別の取り組み】

- ① 市民や地域の力を生かしながら一体となることで、まちの力をさらに引き出す  
事業数：59事業 予算額：213,202千円

### 【事業例】

- **新規**「(仮称)市制50周年フィナーレイベント」

予算額：10,000千円 担当局等：北九州市制50周年記念事業実行委員会  
(事業概要)

市制50周年記念事業のフィナーレを飾る「北九州マラソン」と一体的に開催することで、市内外から訪れるマラソン参加者をはじめとする多くの方々に本市の魅力を発信するとともに、街の賑わいの創出や次の半世紀に向けた機運の醸成を図る。

- **新規**「(仮称)知覧特攻平和会館北九州展」

予算額：7,600千円 担当局：保健福祉局  
(事業概要)

戦争の惨禍や命の尊さを広く後世に伝えるため、交流協定都市である南九州市と連携し、「(仮称)知覧特攻平和会館北九州展」を開催する。

- **新規**「(仮称)健康づくり応援店PRイベント」

予算額：1,024千円 担当局：保健福祉局  
(事業概要)

市民の健康増進、飲食店等の消費拡大や雇用創出を図るため、減塩やバランス食の提唱及び受動喫煙防止などに取り組む食関連事業者等が登録する「(仮称)健康づくり応援店」のPRイベントを開催し、食関連事業者等を支援する。

- **新規**「(仮称)水わくわくフェスタ2013」

予算額：4,149千円 担当局：上下水道局  
(事業概要)

上下水道事業に対する市民の理解と関心を高めてもらうため、「水わくわくフェスタ」と「下水道フェア」を一本化し、内容を充実して開催する。

- **拡充**「第26回わっしょい百万夏まつり」

予算額：48,000千円 担当局：産業経済局  
(事業概要)

市制25周年を機に旧五市の融和と市のイメージアップを目的に開催され、本市の夏の風物詩として定着している「わっしょい百万夏まつり」を、市制50周年を記念し内容を充実して開催する。

② 郷土・故郷への愛情を深め、誇りを高める

事業数：64事業 予算額：222,300千円

【事業例】

○ **新規**「北九州フィルムフェスタ開催事業」

予算額：7,800千円 担当局：広報室

(事業概要)

市制50周年及びフィルム・コミッション支援累計150作品を記念し、市民への感謝を込めて、本市が誘致・撮影支援を行った旧作映画の上映会や新作映画の公開イベントなどの映画イベントを開催し、併せてフィルム・コミッション事業の啓発活動を行う。

○ **新規**「市民公募50事業」

予算額：37,000千円 担当局等：北九州市制50周年記念事業実行委員会

(事業概要)

市制50周年を市内全体で盛り上げ、市民との一体感を図るため、市民が自ら企画・実施するイベント等に対し、1事業あたり上限100万円を補助する。

○ **新規**「(仮称)北九州市の宝もの展」

予算額：6,000千円 担当局：市民文化スポーツ局

(事業概要)

市民から募集した写真資料をはじめ、希少種の自然史標本や市内企業の所蔵資料等を展示し、これまで北九州市が歩んできた50年を振り返り、本市が誇るさまざまな自然や文化を未来に伝える展覧会を開く。

○ **新規**「第25回星空の街・あおぞらの街全国大会」

予算額：6,313千円 担当局：環境局

(事業概要)

大気環境の保全に対する意識を高め、郷土の環境を活かした地域おこしの推進に役立てることを目的として、平成元年度から各都市で行われている本大会を北九州市で開催する。

○ **新規**「(仮称)こころのふるさと北九州メッセージコンテスト」

予算額：1,000千円 担当局：教育委員会

(事業概要)

市制50周年を記念して、市内の小・中・特別支援学校の児童生徒を対象にふるさと北九州への愛する気持ち等を込めたメッセージを募集し、優秀作品を表彰する。

○ **継続**「北九州市ミュージアム構想推進事業」

予算額：6,927千円 担当局：総務企画局

(事業概要)

まち全体を屋根のないミュージアムに見立て、市内各地の様々な地域資源を展示品にたとえ、これらを発掘・再発見し、さらに情報の共有や補足等を行うことで地域資源を磨き上げ、効果的な情報発信を展開する。

③ 本市の強みを国内外に向けてアピールし、まちに人を呼び込む

事業数：81事業 予算額：839,486千円

【事業例】

○ **新規**「日本スポーツマスターズ2013北九州大会」

予算額：23,630千円 担当局：総務企画局

(事業概要)

市制50周年記念事業として、スポーツ愛好者の中で、競技志向の高いシニア世代（原則として35歳以上）を対象とした全国規模の総合スポーツの祭典を平成25年9月中旬に開催し、本市の魅力为全国に発信するとともに、生涯スポーツの振興を図る。

○ **新規**「北九州マラソン」

予算額：120,000千円 担当局：総務企画局

(事業概要)

市制50周年のフィナーレを飾るイベントとして、平成26年2月に北九州マラソンを開催し、スポーツの振興、まちのにぎわいづくりを図る。

○ **新規**「市制50周年事業 ルーベンス展」

予算額：29,800千円 担当局：市民文化スポーツ局

(事業概要)

市制50周年として、市民の期待と関心が高まるような賑わいに満ちた記念事業として、ルーベンス展を開催する。

○ **新規**「アジア太平洋RCE会議開催事業」

予算額：5,400千円 担当局：環境局

(事業概要)

ESD(持続可能な開発のための教育)における、国際的ネットワークの強化をはじめ、市民活動の活発化を目指し、アジア太平洋地域のRCE(ESD推進地域拠点)が集結する地域会議を本市で開催する。

○ **新規**「門司港レトロリニューアル事業」

予算額：40,000千円 担当局：産業経済局

(事業概要)

市制50周年を契機に、旧大連航路上屋及び旧三宜楼がリニューアルオープンする。

この機を捉え「リニューアル」をテーマとした門司港レトロ地区全体の賑わいづくりに取り組み、更なる魅力向上と集客増を図る。

○ **新規**「旧大連航路上屋オープニング事業」

予算額：17,000千円 担当局：港湾空港局

(事業概要)

門司港レトロ地区の近代遺産として歴史的価値の高い旧大連航路上屋のオープンにあわせて、郷愁性を感じさせる、さまざまな魅力あるイベントを実施する。

④ 将来を担う子ども達に夢や希望を与える

事業数：24事業 予算額：119,125千円

【事業例】

○ **新規**「タイムカプセル事業」

予算額：5,000千円 担当局等：北九州市制50周年記念事業実行委員会  
(事業概要)

市制50周年を記念して、子どもたちが未来に夢を馳せるとともに、子どもたちの思い出が形として将来も残るよう、タイムカプセルを設置する。

○ **新規**「(仮称)北九州市の過去・未来を語るフォーラム」

予算額：5,000千円 担当局等：北九州市制50周年記念事業実行委員会  
(事業概要)

本市の50年の歴史を振り返るとともに、将来を担う子ども達が思い出に残るようなパネルディスカッションや、ものづくり・環境・水ビジネスなどの視点から、本市の強みや魅力を今後どのように活用するかなどをテーマとする講演会を開催する。

○ **新規**「平成25年度全国高等学校総合体育大会」

予算額：41,040千円 担当局：総務企画局  
(事業概要)

平成25年度の大会は福岡県、大分県、佐賀県、長崎県の北部九州4県で29競技33種目が実施される。本市においては、「バドミントン」、「卓球」、「弓道」の3種目を開催し、高校生の競技力向上やスポーツの振興を図るとともに、市制50周年のPRを行う。

○ **新規**「いちいがし植樹事業」

予算額：10,000千円 担当局：教育委員会  
(事業概要)

市制50周年を記念して、本市のシンボルツリーである「いちいがし」を全ての小中学校等に植樹する。

○ **新規**「(仮称)北九州の明日の子どもを育てるフェスティバル」

予算額：3,000千円 担当局：教育委員会  
(事業概要)

市民全員で子どもたちを育てていこうという意識を高め、「思いやりの心・優しい心・強い心」を次の50年を生きる子どもたちにつなぐため、PTA、企業、地域が協働して教育イベントを開催する。